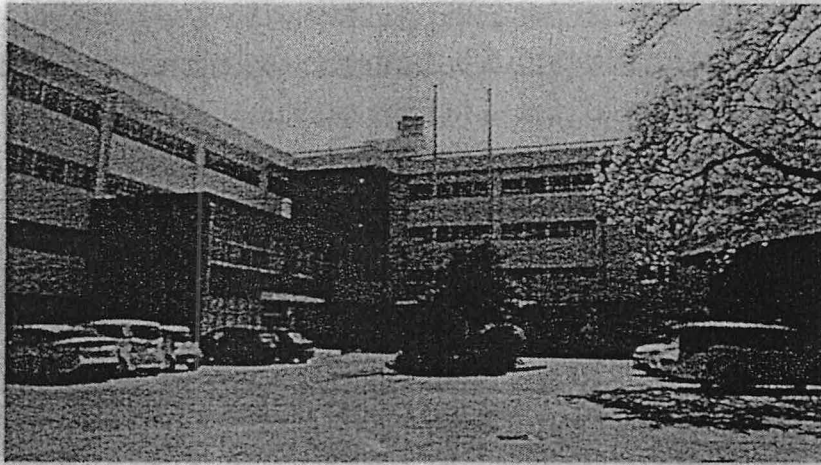


令和3年度

学校のきまり



取手市立取手第二中学校／生徒指導部

重要
1年保存

令和3年度 学校生活について

取手市立取手第二中学校

()年()組()番 氏名()

1 友だちとのかかわりについて

- 出会いを大切に、多くの友達をつくろう。
- 友達への思いやりの気持ちをもとう。
- 誰とでも協力し合うという、明るく豊かな心をもとう。
- 過ちを許す広い心をもとう。
- 他人を傷つけることのないようにしよう。
- 個性を認め、差別的な言動には十分気をつけよう。



2 先生や来校者とのかかわりについて

- 先生方や来校者に対する気持ちのよいあいさつを心がける。
- 先生方や来校者に対する言葉遣いに注意し、敬語を使う。
- 職員室に用事がある場合には、音楽室に近いドアからノックをして静かに扉を開ける。そして、「失礼します。△年○組、○○○○です。○○先生に用事があって来ました。○○先生お願いします。」と大きく、はっきりと言う。そして退室するときには、「失礼しました。」と言って、静かに扉を閉める。鍵を借りる場合のみ校長室近くの扉を開ける。
- 職員室に来室するときは、荷物を降ろし、ウインドブレーカーやコート類は脱ぐ、また入口付近では話をしない。そして職員室へは入室しない。

3 登校前

- 学習用具の再確認をし、忘れ物がないか確かめる。
- 服装や身だしなみを整える。(名札・校章の確認)
- 家で検温をして、健康観察カードに体温を記入する。
- 決められた通学路を通して、安全に登校する。
(自転車通学者は担任から許可証を発行してもらうこと。
ヘルメットを着用する。)
- 朝読書用の本を必ず持ってくる。



4 始業前

- 健康観察カードを担任の先生に見せてから入室する。
- 8時15分のチャイム前に着席をし、読書をして待っている。
※昇降口は8時に解錠します。
※読書を始めていない場合は遅刻となる。
- 昇降口でくつの履き替えの際に、下履きで渡り板に乗らないようにする。
- 読書を始める前にかばんをロッカーにしまっている状態にする。
- カバンの中身は机の中に整理して入れ、かばんはロッカーの中にしまう。
(体操服、コート類、着替えも基本的にカバンの中にしまうようにする。)

5 授業

- 次の時間の学習用具を机の上に用意してから休み時間にする。筆記用具だけ机に出し、筆箱は机の中にしまう。
- 特別教室への移動をしてから、その場で、休み時間をとるようにする。
- 体育の着替え、移動も休み時間中に行う。(着替えたものはかばんの中にしまう)
- はじめのあいさつ(座礼) [気をつけ、お願いします(反復)、立腰1・2・3]
終わりのあいさつ(座礼) [立腰1・2・3、ありがとうございました(反復)]
をしっかりと行う。
- 先生が話をしているときや、友達が発表をしているときなど、姿勢を正しくし、静かに集中して話を聞く。また、返事や質問、発表をはっきりと行う。
- 学校には、授業で使うもの以外は持ってきてはいけない。
- 授業終了後、学習係が教科担当に次の授業の内容を確認する。
- 忘れ物をしないよう心がける。提出物の期限を守る。
(教科の提出物はもちろん、手紙類の提出物も期限を守る)
- 基本的にすべての授業において制服で参加する。
- 清掃がある日の午後はジャージで授業に参加する。
(4校時がジャージでの授業の場合、給食以降のジャージ着用を許可する。



清掃がない日は13:25までに制服に着替える。)

6 給食

- 給食当番は教室で白衣に着替え(ぼうしをかぶる、マスクをする)、担任のチェックを受けてから配膳室前に集まる。12:45には配膳が始められるようにすること。
- 役割がない生徒は12:45までに手を洗い、着席して静かに配膳を待つ。
- 当番以外の全員が着席し、静かになったら配膳を始める。配膳中は全員しゃべらない。
- 清掃がある日は13:25までにジャージに着替えておく。着替えは各自の席で行う。
- 13:25までは教室から出ない。(当番が帰ってくるまでは着席して待つ)
- わり箸は使用しない。
- ごみの分別(燃えるごみ、燃えないごみ)をきちんと行う。

7 清掃

- いすを机の上にあげ、教室の前に、持ち上げて運んでおく。
- 各清掃分担場所に清掃用具、清掃チェック表を持って移動する。
- 机・いすは持ち上げて運ぶ。引きずらない。
- 清掃の取りかかりを早くし、協力して清掃活動に取り組む。
- 清掃時間いっぱい(終了のチャイムの合図)まで、担当場所でそうじに取り組む。
(早く終わったら次に何をやるのか、を明確にしておく)
- 清掃中は黙働で行う。(きれいに掃除できるように、雑巾掛けは膝をついて下を向く)
- 終了後、担当の先生に報告を行い、チェックを受ける。

8 休み時間

- 室内では静かに過ごす。廊下は走らない。
- 廊下、階段は静かに右側を歩く。職員室前、校長室前は静かにする。
- 他のクラスの教室や特別教室には絶対に入らない。他学年のフロアにはいかない。
- ベランダには出てはいけない。
- 校庭で遊ぶようにする。※ボールを使用する活動には周りの人などに注意する。
- 昼休みは、体育館・武道館の使用の禁止。駐車場・体育館市役所側のスペースも行かない。
- 休み時間に使用するボールなどについては、許可されたものだけとする。
- トランプ・カード類は禁止とする。



9 下校

- ロッカーの整理をし、帰りの用意をする。
- 机といすの整頓をする。
- 教科書、ノートは毎日持ち帰る。それ以外のものは自分のロッカーまたは各教室の決められた場所に保管すること。また整理整頓にも心がけること。（机の中は朝読書の本以外、空の状態にする）
- 完全下校時刻を守り、学校の敷地内にはいないようにする。
- 決められた通学路を通して、できる限りグループで下校する。
- 部活動のない生徒は、制服を着て速やかに下校する。
- 寄り道をせず、帰宅するようにする。

10 その他

- 学校への遅刻や欠席をする場合は、7:45~8:10の間に、必ず保護者に電話か欠席連絡フォームで学校に連絡を入れてもらう。
- 朝の会に間に合わなかった場合、必ず職員室の先生に報告にくる。（昇降口から職員室へ行く）また、授業に遅れた場合も教科担当の先生に理由をきちんと報告する。
- 公共物を大切に使う。破損した場合は弁償になる場合がある。
- 全校集会や学年集会では学級委員2名を先頭に、出席番号順に2列に並ぶ。（教室前廊下で並んでから集会場所に向かう）
- 集会では、私語を慎み、立礼・座礼がしっかりとできるようにする。

重要
1年保存

令和3年度服装の規定及びきまり

項目		冬（10月更衣）	夏（6月更衣）
通学服	学生服	<ul style="list-style-type: none"> ・黒色、つめ襟の学生服上下（ズボンにはノータック） ・中は白Yシャツ ※Yシャツの第1ボタンは開けてよい。（上着を脱ぐ際は名札を必ずつける。） ・市販の標準型を着用し、学校規定の襟章（校章）、名札（糸は黒・白）を付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上着なし ・白Yシャツまたは開襟シャツ（袖は長半どちらでも可、襟は普通一般的な形） ※第1ボタンは開けてよい。 ・左胸に所定の名札を付ける。
	セーラー服	<ul style="list-style-type: none"> ・上着は紺色のセーラー服。白線は3本入り ・左胸に校章（内側）、名札を付ける。（ブラウス着用の場合は白） ※Yシャツは第1ボタンを開けてよいが、ブラウスは不可。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上着なし。 ・白色の学生用ブラウスまたは白Yシャツで袖は長短どちらでもよい。 ・規定の校章（つりの左側）、名札（ブラウス、シャツの左胸）を付ける。
		<ul style="list-style-type: none"> ・スカート 紺色で上着に同じ（ジャンパースカートでひざがかくれる程度の長さ） ・とも布のベルト使用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・つりスカート（つりはスカートの上に出す）
頭髪	<ul style="list-style-type: none"> ・清潔で中学生らしい頭髪にする。肩にかかる場合は束ねる。・加工はしない。 ・前髪は、肩がかくれない程度。・リボン類は不可。 ・ピンは可。（色は黒）・頭髪用ゴムは、黒・紺・茶色とする。 ・整髪料は使用しない。・編み込みは不可 ※一部を際立たせる髪型については、華美で中学生らしくないものと捉え、不可とする。（基準については複数の教員で確認し、各家庭と相談していく。なだらかに刈り上げられている髪型は可とする。） 		
ベルト	<ul style="list-style-type: none"> ・黒、紺、茶などの派手でないもの 		
ネクタイ	<ul style="list-style-type: none"> ・エンジ色 ・式のときは白色。（結ばないで下げる。短くしない） 	<ul style="list-style-type: none"> ・なし。 	
ソックス	<ul style="list-style-type: none"> 白色のラインなしのソックス（ワンポイントは認める。くるぶしの見える短いものは不可）※長さの基準はかかとの後ろから見て靴下がはっきり見えること。ワンポイントはなるべく小さいものにする。大きめで華美な模様ととれるイラストは不可。スポーツメーカーのロゴマークは大きめで可とする。 		
コート	<ul style="list-style-type: none"> ・黒色又は紺色のコート 【マフラー可、ウィンドブレーカー（部活動の使用の物）も可】 ※防寒のため、前は必ずしめる。 ・教室で使用しない。職員室来室時も脱ぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なし。 	
体操服	<ul style="list-style-type: none"> ・学校指定の体操服。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校指定の夏用体操服。 	
カバン スポーツバッグ	<ul style="list-style-type: none"> ・通学時の安全面に対応できるもの。 ・教科書やジャージが入る大きさのもの。 		

セーター カーディガン	・黒、紺、グレー、白、茶、ベージュ。 ・Vまたは丸首のもので 通学服の下に着用すること。また、制服やジ ャージの裾や袖から出さないようにする。	・なし。
アンダー シャツ	・首のところがでないもの且つ白か黒のもので あれば可。	・なし。
タイツ、 スパッツ	・ジャージの下に着るのは可。ハーフパンツに なる場合は脱ぐ。タイツは制服の下も可。厚さ や色の規定はなし。靴下を履いてもよい。黒の タイツの場合、黒い靴下は可	・なし。
上ばき	・学校指定のもの。	
通学用靴	・白が基調の運動靴（雨天時は雨靴も可） ・ハイカットは不可	・靴紐は白

〈その他〉

- ※ 学習に関係のないものは持ち込まない。
- ※ Vシャツやブラウス、セーラー服の腕まくりはきれいに折れていれば可。
- ※ 年間を通して水筒の持参は可。中身は水、お茶、スポーツドリンクのみ。
- ※ ペットボトルや缶、パックでの水分持参はゴミが出るので不可。
- ※ リップクリーム、ハンドクリーム、日焼け止めクリーム、制汗シートは無色、無香料のみ使用可。制汗スプレーは使用不可。その他の制汗剤については全て不可。
- ※ 雨天時には保護者の判断の下、ジャージで登校してもよい。その場合、登校してすぐに着替え、制服で朝の会に参加できるようにする。
- ※ 冬季はジャージにウィンドブレーカーで登下校してもよい。各自が判断し、登校後はすぐに制服に着替える。1校時が体育であっても着替える。
- ※ 遮断機のない踏切の横断は禁止。
- ※ 6月下旬から9月中旬まで暑さ対策期間となる。この期間、登下校時及び午前中は、半袖ハーフパンツが制服を着る。午後は半袖ハーフパンツで過ごす。

〈学校に置いていってよいもの〉

- 5教科(国社数理英)の教科書とノートは毎日持ち帰る。
- 5教科のワークやファイル等、実技4教科(音・美・保体・技家)の教科書やファイル等、道徳・学活・総合関係のものは学校に置いてよい。
- 置きジャージは不可

上記内容に沿わない場合もあるのでその際は生徒指導主事を中心に全職員で確認し、対応する。